

小倉9R 芝1200m レシビ該当馬レース

◎5番セリノーフォス

レシビ「2-2」と、「4-1」の両方に該当。

父:ダイワメジャー(父母父ノーザンテースト)

母父:モチベーター(サドラーズ系)

祖母父:ブラッシンググルーム系

曾祖母父:デインヒル

逃げ先行馬が半数以上を占める構成で、
雨の影響を受けた馬場となれば、
かなりの消耗戦になる事が予想されます。

タフなレースを先行して粘り込む為に
理想的な血統が集約された配合馬で、
本馬自身も、冬の当コース雨馬場に実績あり。

また、兄弟姉妹も雨馬場巧者で、
稍重、重馬場の成績は連対率64%。

馬券

単勝:5番

複勝:5番

小倉10R 芝1800m レシピ該当馬レース

◎5番ホウオウジョルノ

レシピ1-1該当馬

父:ゴールドシップ

母父:タニノギムレット(ロベルト系)

土曜の当コースで逃げ切り勝ちの
ウインピクシス(5人気)もゴールドシップ産駒。
母父がヘイロー系でしたので、該当馬として
扱いませんでしたが、祖母の父はロベルト系でした。

本馬自身も、雨馬場の当コースで
逃げ切り勝ちの実績有り。

馬券

単勝:5番

ローカルの非根幹距離なので、
ラフィアンの所有馬3頭にワイドを。

ワイド:5-3-6-15

		EZ-WIN総合評価シート				23.1.15 小倉11R 門司S ダ1700m 4上OP別定 15:25																
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性齢	負担重量	予想人気	相対指数	トレンッド血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	ローテ評価レシピ等
9	34	△	1	1	栗)ジャズブルース	牡4	57	1	A				3,2	3,2	3,2	0	0	43	団野大	吉村圭		
13	19		2	2	栗)ハギノアトラス	セ7	58	12			E		3,16	除外	3,7	0	142	2	藤岡康	鮫島一	TR	
2	30		3	3	栗)ダンツキャッスル	牡7	60	13	C	△			11,5	13,10	10,1	4	85	2	菱田裕	谷潔	R	
8	11		3	4	美)プリマジア	牡6	58	14					11,5	9,10	15,4	0	19	2	荻野極	金成貴		
5	30	△	4	5	美)ダノンファスト	牡6	60	7	A	△			15,3	13,1	13,4	14	125	9	菊沢一	菊沢隆	R	
8	31		4	6	栗)ファシネートゼット	牝6	56	11	A		E		8,9	14,1	11,5	7	93	2	北村友	平田修	TR	
10	13		5	7	栗)ブリッツファンク	牡4	57	4			C	C+	4,13	地方	地方	19	85	22	秋山真	大久保	TR	
連	29		5	8	栗)クリノフラッシュ	牝8	56	10		△			4,7	9,5	2,14	10	98	9	藤岡佑	橋田満		
8	38	○	6	9	栗)ロッシュローブ	牡6	57	5	B	注	E		9,6	4,12	5,1	12	155	10	浜中俊	田中克	展	
5	47	◎	6	10	栗)アラジンバローズ	セ6	58	2	A	注		D	3,13	2,1	1,1	50	119	44	西村淳	中内田	展	
8	30	▲	7	11	栗)ディパッセ	牡4	57	6	B	注	D	D+	5,10	1,5	1,1	4	76	10	松若風	高柳大	展	
13	32		7	12	栗)ミステリオース	牡6	58	3	A				10,6	11,1	11,2	29	64	22	B. Δ	武幸四	展	
12	37	★	8	13	栗)メイショウダジン	牡6	58	8	B	注		▲	13,2	6,8	8,8	50	125	9	幸英明	松永昌		
7	26		8	14	栗)ソリタリオ	牡4	56	9		注			2,14	7,5	2,9	8	51	9	岩田康	西村真	R	

土曜の当コースは、中距離芝指向血統馬の前残り馬場。

◎10番アラジンバローズはハーツクライ産駒。

前走は距離延長に加え、差し・追込み馬が
掲示板を独占するような馬場と展開で惨敗。

逃げ馬が11番しかいない今回は
展開的にも馬場的にも恵まれる公算が大。

○9番ロッシュローブは、両馬場の当コース
リーディング種牡馬+ロードカナロア産駒。

本馬自身が両馬場で9戦して
馬券圏外が1度だけという水属性。

▲11番ディパッセ

6度の逃げで馬券圏外は1度だけと言う
逃げると止まらないタイプで、当コースでも圧勝しております。

ダート中距離の両馬場はこれが初めてになりますので
どうなるか不安材料はありますが、この人気なら食指が動くというもの。

★13番メイショウダジン

トランセンドは両馬場のトーコース爆穴血統。

馬券

複勝13番

ワイド:13-9-10-11

馬連:10-1-5-9-11-13

3連複:10-1-5-9-11-13

(推定23倍~255倍)

		EZ-WIN総合評価シート				23.1.15 中京11R G2日経新春杯 芝2200m 4上ハンデ 15:35																
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性齢	負担重量	予想人気	相対指数	トレンド血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	非根幹距離実績評価
12	30	△	1	1	栗)ヤマニンゼスト	牡4	55	4		注			15,5	13,3	12,2	17	50	22	武豊	千田輝		
7	49	○	2	2	栗)ヴェルトライゼンデ	牡6	59	1	A	注	▲	B	5,4	9,5	6,3	33	117	32	D. イ	池江泰		非
16	61	▲	3	3	美)ロバートソッキー	牡6	57	2	B	注	C+	D	10,1	10,1	11,5	47	88	50	伊藤工	林徹		22
5	40	×	3	4	美)ハヤヤッコ	牡7	59	8	A				10,5	15,1	6,3	10	82	11	吉田隼	国枝栄		
22	7		4	5	栗)モズナガレボシ	牡6	55	14		△			11,12	10,10	15,4	0	0	0	角田大	荒川義		
5	34	×	4	6	栗)ダンディズム	セ7	55	11		血			18,2	18,1	14,3	20	71	11	富田暁	野中賢	展	22
11	24		5	7	栗)プライドランド	牡7	54	9	B		D	E	6,13	2,16	1,4	8	76	11	福永祐	高野友		
3	33	×	5	8	栗)ヴェローナシチー	牡4	54	5		△	C+		8,3	18,11	13,4	17	129	22	川田将	佐々木		
5	30	×	6	9	栗)プリマヴィスタ	牡6	54	6		△			12,5	15,3	取消	10	71	11	M. デ	矢作芳		22
10	30	★	6	10	栗)キングオブドラゴン	牡6	55	12		△		C	1,18	4,9	2,12	3	369	0	坂井瑠	矢作芳	展	22
5	34	◎	7	11	栗)イクスプロージョン	牡5	57	10		血			8,8	3,14	7,3	12	154	11	和田竜	杉山晴		22
12	16		7	12	栗)プラダリア	牡4	56	3			D		7,6	8,8	5,7	33	92	22	松山弘	池添学		
10	13	×	8	13	栗)アフリカンゴールド	セ8	58	13		△			2,16	3,13	4,16	9	171	0	国分恭	西園正		
6	17	×	8	14	栗)サンレイポケット	牡8	58	7		△	D		10,2	15,6	10,5	8	20	11	鮫島克	高橋義		

土曜の中京芝は雨の影響が大きく
標準時計に対して2秒弱時計の掛かる馬場でした。

概ね前が残りやすい印象で、追込み馬には厳しい馬場。

血統面ではパワーや持久力に優れた
・ステイゴールド系
・ロベルト系
・サドラーズ系
等の影響が強い配合を持つ馬に注目したい馬場でした。

非根幹距離の重めの馬場を、メンバー上位の上りで
勝ち負けした実績のある「追込み馬以外」を中心に
穴を狙って参りたいと思います。

◎11番イクスプロージョン
ステイゴールド系種牡馬オルフェーヴル産駒で、
母父はロベルト系シンボリクリスエス。

出身母体は非根幹距離のG1、G2活躍馬を
複数輩出するグレースアドマイヤ牝系でございますな。

この牝系からは、現役時代に有馬記念、宝塚記念、日経賞で
活躍した種牡馬リンカーンや、不良馬場のG2AJCCを
勝ったアリストテレスなどが出ております。

牝系ファミリー全体の2200m成績は
複勝率50%・複勝回収率111%と
非常に期待値が高い2200m巧者の一族。

また、本馬自身は当コース巧者で、
当コースに8度出走して6度馬券に絡み。
特に稍重・重馬場では全て馬券に絡んでいる
今日のような馬場の当コースに適性が高い馬。

前走の中日新聞杯は、決して得意ではない
根幹距離でも勝ち馬に0秒2差で走れており、
最適なコースに戻る今回は、前走以上の
パフォーマンスを発揮出来るものと確信しております。

★10番キングオブドラゴン

この馬は血統よりも、距離実績と脚質を評価。
今回のメンバーならば、ほぼ確実に先行出来そうで、
2200mで先行出来れば、複勝率75%、複回率186%
中京2200mでは全て馬券に絡んでおります。

前で残って穴をあける馬がいるとすればコイツです。

馬券

単勝:11番

複勝:11番

ワイド:10-2-3-11

馬連:11-1-2-3-10

参考馬券

3連複フォーメーション30点

A:11

B:1-2-3-10

C:1-2-3-4-6-8-9-10-13-14

(推定60倍~2780倍)

		EZ-WIN総合評価シート				23.1.15 中山11R G3京成杯 芝2000m内 3歳別定 15:45																
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性齢	負担重量	予想人気	相対指数	トレンド血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	ダンチヒ持ち
9	43	×	1	1	栗)サヴォーナ	牡3	56	8	C	△	D	D+	10,1	8,2	6,3	10	92	5	田辺裕	中竹和	R	DH
2	37	★	2	2	美)シーウィザード	牡3	56	6	A	★	馬		3,15	3,1	5,3	16	78	5	三浦皇	鹿戸雄		
連	21		3	3	栗)オメガリッチマン	牡3	56	9	C		馬		11,7	3,3	8,1	0	0	3	石川裕	安田翔		
9	42	×	4	4	美)ソールオリエンス	牡3	56	1	B	△			3,2			75	85	54	横山武	手塚貴		DH
9	44	◎	5	5	栗)シルヴァーデューク	牡3	56	4		注	馬		3,6	3,4	3,1	25	101	24	T.バ	西村真	展	DH
8	30	×	6	6	美)シルバースペード	牡3	56	7		△			9,4	4,2	10,1	25	159	9	吉田豊	小野次		
2	43	×	7	7	栗)セブンマジシャン	牡3	56	2	A	△	馬		9,4	9,1	2,1	23	63	27	C.ル	高野友	展	
4	26	×	8	8	美)グラニット	牡3	56	5	B	△		E	2,16	1,9	4,8	7	40	9	嶋田純	大和田		
7	50	○	8	9	美)シャンパンカラー	牡3	56	3	A	注	A	E	1,6	8,1		37	98	24	戸崎圭	田中剛		注

京成杯は明け3歳馬の若駒重賞という事もあり、
早熟化を促すダンチヒの血を持つ馬が走りやすい
傾向があるレース。
(特にデインヒル系の血が効果的)

デインヒル持ちに該当する馬には
「DH」のマークを付けておきました。

昨年暮れから続く中山芝中距離の血統傾向は
ロベルト系やヌレイエフの血を持つパワー血統。

京成杯としては、父キングマンボ系が
最多の3着以内馬を出しております。

◎5番シルヴァーデューク
父はロベルトの影響を受けた
ディープ系種牡馬シルバーステート。

母父がデインヒル系ロックオブジブラルタル。
母系の底にはノーザンテーストも持っております。

ノーザンテーストは、パワー・持久力・底力の他に
完成の早さも伝える血で、力の要る馬場の若駒の
重賞では非常に重要な役割を果たす血であります。

★2番シーウィザード
父はキングマンボ系種牡馬ビーチパトロールで、
母父のメジロベイリー(Lサンデー系)は
中山で行われていた時代の2歳G1朝日杯の勝ち馬。

祖母はダートの名血ミスプロ系アフリートで
母系の底にヌレイエフを持つパワー型の配合馬。

土曜の当コース3歳戦で穴をあけたのが

ビーチパトロール産駒のルーチェロッサ(6人気1着)。
この馬の母父が、シーウィザードの母父と同じ分類
「Lサンデー系」のトーセンダンスで、祖母の父は
米国型ミスプロ系ヘクタープロテクターと言う
非常に似通った配合を持つ馬でした。

本馬自身が当コースの2歳OP特別「芙蓉S」の勝ち馬。

直近のブラッドバイアスから
狙ってみる価値のある存在だと考えます。

09番シャンパンカラー
キングマンボ系ドゥラメンテ産駒で、
母父がデインヒル系ではありませんがダンチヒ系です。

牝系はタフな英国牝系で、
この牝系は、桜花賞馬のジュエラーを筆頭に
G3活躍馬を多数輩出しております。

推奨馬券

ワイド3頭ボックス:2・5・9

参考馬券

馬連3頭ボックス:2・5・9

3連複フォーメーション13点

A:5

B:2・9

C:総流し

(推定17倍~460倍)